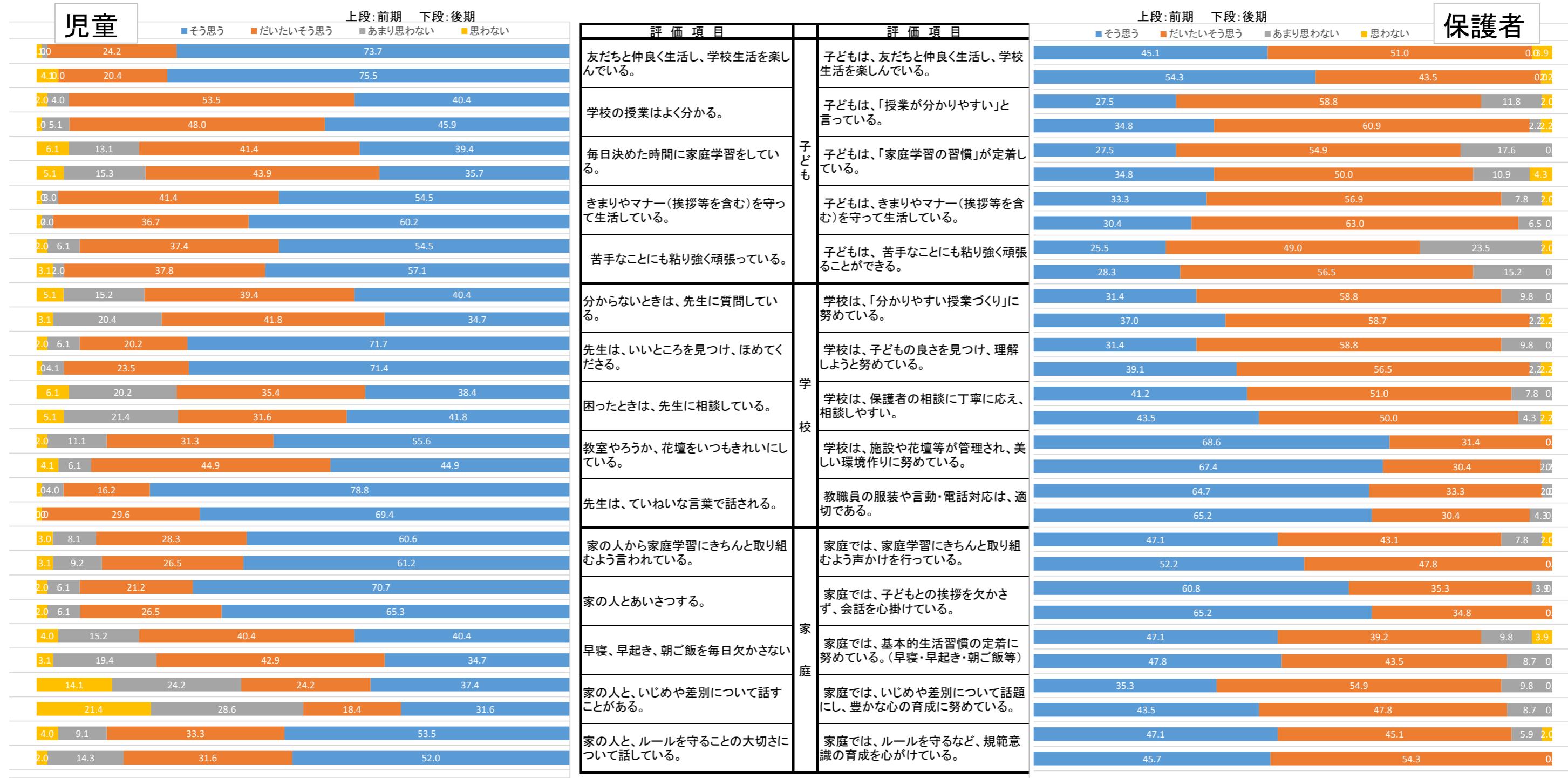


令和6年度(前期・後期) 学校評価アンケート結果

小野部田小学校



【アンケート結果について】

○年間を通じて児童・保護者双方のアンケート結果で、「そう思う」「だいたいそう思う」を合わせた割合が8割を超える項目が多く(児童15項目中10項目、保護者15項目中14項目)、全体的に高い評価をとっている。また、後期では、児童アンケートで5項目、保護者アンケートで13項目が前期より評価が向上した。特に年間を通して、児童・保護者ともに「学校が楽しい」「学校の授業はよく分かる」について「そう思う」「だいたいそう思う」と答えた割合が90%を超えたことは非常に評価できることである。

○児童アンケートで前期より評価が向上した5項目の中で「苦手なことにも粘り強く頑張っている」「先生は、いいところを見つけ、ほめてくださる」は3%向上し、約95%と高い評価となった。反面、「分からぬときは、先生に質問している」「早寝、早起き、朝ご飯を毎日欠かさない」「家人の人と、いじめや差別について話すことがある」「家人の人と、ルールを守ることの大切さについて話している」の4項目では前期より3%以上落ちた。同じ4項目を保護者で見ると、全て向上しており、児童と保護者間で大きな開きが見られた。引き続き保護者と連携を図りながら、先生や保護者に相談できる児童を育していく必要がある。

○「教室やろうか、花壇をいつもきれいにしている」「先生はていねいな言葉で話される」での児童の評価は前期よりも3%程度向上している。(保護者は2%程度落ちた)引き続き学校環境や教職員の言語環境を整えていきたい。

○児童・保護者ともに、いくつかの質問項目において「思わない」との回答があった。後期増えた項目もあるので、本校の課題として真摯に受け止め、今後も粘り強く改善に取り組んでいきたい。